

## 第 107 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 31 年 3 月 28 日 (木) 13:30~14:30
- 2 開催場所 湯河原町商工会 2F 会議室 (湯河原町土肥 1-7-1)
- 3 委員総数 12 名、出席委員数 6 名、欠席委員数 6 名  
出席委員：深田真弓、舘石晃一、富岡久和 (代理：池田佳世)、小山みどり、西海裕代、カ石朋香  
欠席委員：浅沼宇雄、大武宏、出口直樹、石黒英亀、小泉貴博、苅谷和彦  
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
- 4 委員長挨拶 深田委員長
- 5 前回審議番組の経過 議事録を添付した。
- 6 議 事

### 番組へのご意見

対象番組：「歴史よもやま話」

出演者：岩本直美 (郷土研究家)・岩本尚美 (FM 熱海湯河原パーソナリティ)

放送日時：毎月第 3 土曜日 21 時~22 時 (月一回録音番組)

○2019 年 1 月 12 日オンエア分を審議

### 委員からの意見

・岩本直美さんはどのような経緯で番組に参加したのか？

局から (ディレクターの金井と同級生で、歴史好きが高じて社会人になってから大学で歴史を学び、郷土史研究家として活動している。一度ゲストで出演した際に地元の歴史を伝えるような番組を作りたいとの話があり、同じ姓で同じ伊豆山在住のパーソナリティの岩本尚美と月 1 回番組を担当している。)

・一時間番組で 30 分過ぎに 1 曲音楽が流れたが、ずっとトークだと長く感じるので 20 分ぐらいに 1 回クッションで音楽等を入れた方が良いのでは？

・今回は海底遺跡の話でダイビングの方がゲストに出ていたが、いつもはどのようなテーマを取り上げているのか？

局から (伊豆山に限らず熱海の歴史がメイン。リスナーからの質問があれば熱海以外の歴史も取り上げる。)

・男女のかけあいトークなので聴きにくいことはない。

・海底遺跡など興味のある方もいると思うので機会があれば今後も取り上げてほしい。

・湯河原のインバウンド事業で頼朝と実平の歴史漫画を作成している。観光協会が中心に行っているのでぜひ番組で取り上げてほしい

・歴史の話は好きだが内容が真剣に聴かないと理解できないので他の作業をしながら聴くのが難しい。

- ・ゲストのダイビングの方による海底遺跡調査の話は知らなかったので専門的な話や取り組みを聴けるのはすごいと感じた。
- ・郷土の歴史を深く掘り起こす内容は良いと思う。もう少しリスナーにわかりやすくしたほうが聴いてもらえると思う。
- ・市役所でも歴史資料の整理をする部署があり、こんど広報誌で歴史小話を取り上げる予定なのでゲストで出演の打診をしてはどうか？
- ・地域の歴史を知る機会としては
- ・放送日時が第三土曜日なので番組を聴いて翌日に歴史スポットを散策する方がいけばよいと思う。

## 7 その他（報告）

- ・2019年4月番組改編について
- ・開局20周年記念事業について
- ・次回5月委員改選期

※市役所人事異動につき小山みどり委員が今回で最後のためご挨拶を頂いた

## 8 挨拶 (株)FM熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

- ・開局20周年記念事業はリスナーをはじめ関係団体、株主等への感謝がコンセプト。
- ・FMは防災が重要なポイントだが、聴いてもらえなければ何もならない。ふるさとの民話CD絵本を幼児向けに発売する予定だがこれもラジオ啓蒙の一環。
- ・また聴取環境があっても番組の内容が面白くなければ聴いてもらえないが、専門的な番組も必要。
- ・将来AMラジオは無くなるといわれている。県域FM放送やコミュニティFMは地元や観光客に適切な情報を常に流すことが出来るかどうか生き残るカギとなる。

## 9 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、  
次回は、2019年5月16日（木）に熱海市内で開催することになった。